

大学番号 私立134

注3

設置年度 令和 3年度
計画の区分： 学部の設置
注1

認可

湘南医療大学 薬学部 医療薬学科
注2

【認可】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人湘南ふれあい学園
令和3年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名	事務部
職名・氏名	シムフチョウダイコウ コバヤカツイチロウ 事務部長代行 小林勝一郎
電話番号	045-821-0111
（夜間）	070-5554-5864
e-mail	info@sums.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例) 〇〇大学 △△学部 □□学科
(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例)
・大学の設置の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和3年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

薬学部

<医療薬学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	10
4. 既設大学等の状況	11
5. 教員組織の状況	12
6. 附帯事項等に対する履行状況等	49
7. その他全般的事項	52

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人湘南ふれあい学園

(2) 大学名

湘南医療大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒244-0806

神奈川県横浜市戸塚区上品濃16-48

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(オオヤシキ フジエ) 大屋敷 芙志枝 (平成6年4月)		
学長	(オオヤシキ フジエ) 大屋敷 芙志枝 (平成27年4月)		
学部長	(スズキ ツトム) 鈴木 勉 (令和3年4月)		
学科長等			

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 令和2年度に報告済の内容 → (2)
令和3年度に報告する内容 → (3)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載してください。その場合別ファイルを作成し提出してください。
- ・ 様式は、平成29年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和2年度までの5年間)ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
薬学部 医療薬学科 学士(薬学)	薬学関係	6年	130人	年次人	780人		

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	130人 (-) [-]	一人 () []	0.26倍	一倍	
志願者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	111 (-) [-]	() []			
受験者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	91 (-) [-]	() []			
合格者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	58 (-) [-]	() []			
B 入学者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	34 (-) [-]	() []			
入学定員超過率 B/A											0.26		

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	対象年度 平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	34 [-] ()	
2年次	/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
3年次	/		/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
4年次	/		/		/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
計	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	34 [-] ()		

・ 令和3年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成29年度	人	人	平成29年度	人	人	
平成30年度	人	人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
令和元年度	人	人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
令和2年度	人	人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
令和3年度	34人	0人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
合計		0人		人	人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{34} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<薬学部 医療薬学科>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教	助手		
総合教育科目	総合英語 I A	1前	1			1					兼2	
	総合英語 I B	1後	1			1					兼2	
	総合英語 II A	2前	1			1					兼2	
	総合英語 II B	2後	1			1					兼2	
	総合英語 III	5前・後	1			1					兼1	
	英会話A	3前	1			1					兼1	
	英会話B	3後	1			1					兼1	
	英語 I (基礎英語)	1前		1							兼1	
	英語 II (医療英語)	2前		1							兼1	
	英語 III (コミュニケーション)	2後		1							兼1	
	中国語	1前		1							兼1	
	韓国語	1後		1							兼1	
	コミュニケーション論	1前		1							兼1	
	チーム医療論	6後		1		17	9	8	8	0	兼62	
	総合教育科目	文学	1・2・3後		1							兼1
教育学		1・2・3後		1							兼1	
文化人類学		1・2・3前		1							兼1	
国際関係論		1・2・3前		1							兼1	
国際保健医療論		1・2・3後		1							兼1	
音楽論		1・2・3後		1							兼1	
栄養学		1前		2							兼1	
薬と毒性学入門		1後		1		1					兼1	
障害者スポーツ		1前・後		1							兼1	
レクリエーションスポーツ		1前・後		1							兼1	
症候論		1後		2		2					兼5	
社会福祉論		2後		1							兼5	
情報リテラシー		1前		1							兼1	
研究法入門		1後		2							兼1	
基礎科目		環境論	1前		1							兼1
	人間と環境	法学(含日本国憲法)	1前		2						兼1	
	放射線概論	1後		1							兼1	
	保健行政論	2前		1							兼1	
	公衆衛生学	2前		1		1			1		兼1	
	倫理学	1前		1							兼1	
	心理学	1前		2							兼1	
	哲学	1後		1							兼1	
	社会学	1後		2							兼1	
	発達心理学	1後		1							兼1	
	ボランティア学	1後		1							兼1	
	生命倫理学	1後		1							兼1	
	ジェンダー論	1後		1							兼1	
	小計(41科目)	-		15	32	0	17	10	8	8	0	兼85
	基礎科目	専門基礎	科学計算演習	1前			1		1			兼1
科学英語		4前		1			1				兼1	
小計(2科目)		-		2	0	0	1	1	0	0	兼1	
基本事項・薬学と社会		薬学入門 I (薬剤師の使命)	1前		1		1					兼1
	薬学入門 II (薬と病気の科学)	1前		1		3	1				兼2	
	早期臨床体験実習	1前		1		8	2	4	1		兼1	
	生命・医療倫理学	1前		2							兼1	
	臨床心理学	1後		1							兼1	
	薬事関係法規・薬事制度	4前		1							兼1	
	薬剤経済学	4後		1		1					兼1	
	後期臨床体験実習	5通		1		7	2	5			兼1	
	日本薬局方	4後		1		1	2				兼1	
	小計(9科目)	-		10	0	0	9	3	5	1	兼3	

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教	助手		
総合教育科目	総合英語 I A	1前	1			1					兼2	
	総合英語 I B	1後	1			1					兼2	
	総合英語 II A	2前	1			1					兼2	
	総合英語 II B	2後	1			1					兼2	
	総合英語 III	5前・後	1			1					兼1	
	英会話A	3前	1			1					兼1	
	英会話B	3後	1			1					兼1	
	英語 I (基礎英語)	1前		1							兼1	
	英語 II (医療英語)	2前		1							兼1	
	英語 III (コミュニケーション)	2後		1							兼1	
	中国語	1前		1							兼1	
	韓国語	1後		1							兼1	
	コミュニケーション論	1前		1							兼1	
	チーム医療論	6後		1		17	9	8	8	0	兼62	
	総合教育科目	文学	1・2・3後		1							兼1
教育学		1・2・3後		1							兼1	
文化人類学		1・2・3前		1							兼1	
国際関係論		1・2・3前		1							兼1	
国際保健医療論		1・2・3後		1							兼1	
音楽論		1・2・3後		1							兼1	
栄養学		1前		2							兼1	
薬と毒性学入門		1後		1		1					兼1	
障害者スポーツ		1前・後		1							兼1	
レクリエーションスポーツ		1前・後		1							兼1	
症候論		1後		2		2					兼5	
社会福祉論		2後		1							兼5	
情報リテラシー		1前		1							兼1	
研究法入門		1後		2							兼1	
基礎科目		環境論	1前		1							兼1
	人間と環境	法学(含日本国憲法)	1前		2						兼1	
	放射線概論	1後		1							兼1	
	保健行政論	2前		1							兼1	
	公衆衛生学	2前		1		1			1		兼1	
	倫理学	1前		1							兼1	
	心理学	1前		2							兼1	
	哲学	1後		1							兼1	
	社会学	1後		2							兼1	
	発達心理学	1後		1							兼1	
	ボランティア学	1後		1							兼1	
	生命倫理学	1後		1							兼1	
	ジェンダー論	1後		1							兼1	
	小計(41科目)	-		15	32	0	17	10	8	8	0	兼85
	基礎科目	専門基礎	科学計算演習	1前			1		1			兼1
科学英語		4前		1			1				兼1	
小計(2科目)		-		2	0	0	1	1	0	0	兼1	
基本事項・薬学と社会		薬学入門 I (薬剤師の使命)	1前		1		1					兼1
	薬学入門 II (薬と病気の科学)	1前		1		3	1				兼2	
	早期臨床体験実習	1前		1		8	2	4	1		兼1	
	生命・医療倫理学	1前		2							兼1	
	臨床心理学	1後		1							兼1	
	薬事関係法規・薬事制度	4前		1							兼1	
	薬剤経済学	4後		1		1					兼1	
	後期臨床体験実習	5通		1		7	2	5			兼1	
	日本薬局方	4後		1		1	2				兼1	
	小計(9科目)	-		10	0	0	8	3	5	1	兼5	

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和3年度】

・特になし

- (注) ・ 2(1)① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
103 科目	36 科目	1 科目	140 科目	103 科目 [0]	36 科目 [0]	1 科目 [0]	140 科目 [0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2	該当なし					
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2	該当なし					
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{140} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	湘南医療大学						学生募集停止学科数	0	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
保健医療学部	4	160	3年次10人	660		1.04	1.03		平成27	-	
看護学科	4	80	3年次10人	340	学士(看護学)	1.03	1.01		平成27	神奈川県横浜市戸塚区上品濃16-48	
リハビリテーション学科		80		320		1.05	1.05		平成27	同上	
理学療法専攻	4	40		160	学士(理学療法学)	1.06	1.07		平成27	同上	
作業療法専攻	4	40		160	学士(作業療法学)	1.03	1.02		平成27	同上	
薬学部	6	130	0	780	-	0.26	0.26	-	令和3	-	
医療薬学科	6	130	0	780	学士(薬学)	0.26	0.26	-	令和3	神奈川県横浜市戸塚区上品濃16-48	
保健医療学部研究科	2	12	0	24	-	0.74	0.66		平成31	-	
保険医療学専攻	2	12	0	24	修士(保険医療学)	0.74	0.66		平成31	神奈川県横浜市戸塚区上品濃16-48	
大学全体	-	302	10	1464	-	-	-	-	-	-	
大学の名称	〇〇短期大学						学生募集停止学科数		平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数		備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍				
該当なし											

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(専攻科及び別科を除く)。なお、調査対象の学科等が設置されている大学から順に記載してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
 - ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
<p>認 可 時</p> <p>(令和2年10月)</p>	<p>県内の薬剤師が不足する地域への人材の輩出という本学科の設置に係る社会的ニーズに対応するため、都市部だけでなく、そうした地域における地域医療への貢献を学生に促す取組を検討すること。</p> <p>改善事項</p>	<p>公益社団法人神奈川県薬剤師会および公益社団法人神奈川県病院薬剤師会と本学薬学部が、「社会が求める薬剤師の育成」に向け協力し、地域医療へ貢献する学術集会を開催するなど、学生にも参加を促し地域医療への参加意識を醸成する。</p> <p>履行中</p> <p>(助言事項)</p>	<p>公益社団法人神奈川県薬剤師会および公益社団法人神奈川県病院薬剤師会と協議し、薬剤師過疎地域や地域医療の課題解決に向けた検討を開始する。</p>

<p>認可時</p> <p>(令和2年10月)</p>	<p>入学後の教育がより充実したものとなるよう、入学予定者に項す「入学前教育」の内容を精査し、適切に実施すること。</p>	<p>遵守事項</p>	<p>「入学前教育」は、入学予定者に対し、基礎学力の補習・向上や、学習意欲の維持・向上、および入学後に必要となる専門知識の習得など、高大接続をスムーズに移行できるようにすることを目的としている。これを踏まえて「入学前教育」の内容を精査し、本年度は「入学前教育」として、「物理学入門」、「生物学入門」、「数学入門」、「化学入門」、「基礎英語」の5科目を入学予定者に課す。</p> <p>「物理学入門」は、薬学を学ぶ上で必要となる力学や電磁気学の基礎を学習する。また、分子の性質や挙動を正しく理解するために必要な量子論についても導入的な学習を行なうことで、物理学と薬学との結びつきを意識した学習内容となっている。「生物学入門」は、薬学基礎科目の生化学、生理学、解剖学、免疫学、微生物学の導入として重要であり、生物の謎を解明する研究や基礎科目の基盤となる。また、「数学入門」では、数学が医薬品の有効性、安全性の評価にどのように役立つかを学習する内容を含んでおり、単に計算方法だけではなく数学の考え方を学ぶことが、今後、薬剤師、医療従事者に必要とされる知識を理解する上で役立つ。「化学入門」では、化学物質の構造や反応性について学ぶことにより、医薬品を分子レベルで理解するために必要な化学の基本的知識を整理し、取得する。薬学部で行われる有機化学、薬品化学等の修学への動機づけとする。</p> <p>「基礎英語」では、薬学研究や医療現場での活動に役立てられる英語力の習得を将来の目標に置きながら、その基礎となる英語力を養う。そのために正確な英語の活用に不可欠である英文法の知識を確認すると同時に、初歩的な薬学関係の英語表現を学習する。</p> <p>「入学前教育」の具体的な実施方法として、学習支援システム（manaba）による講義映像の閲覧および小テスト課題への取り組み（全8回）を5科目について実施する。これに加えて、3月末に「入学前教育のフィードバックとまとめ」として、オンライン双方向会議システムを利用した入学前スクーリングを実施する。(3) (別添資料②)</p>	<p>履行済</p>
-----------------------------	---	-------------	---	------------

<p>認可時 (令和2年10月)</p>	<p>教員の補充を必要とされた12授業科目については、科目開講時までに教員を充足すること。うち、専任教員の配置を必要とされた5授業科目については、確実に専任教員を配置すること。</p>	<p>遵守事項</p>	<p>職位（教授）不適合となった専任教員が担当する予定であった5科目は、5月の教員審査に准教授として申請し直した。また、残りの7科目のうち、1科目「早期臨床体験実習」は、すでに兼任補充し、対応している。</p>	<p>履行中</p>	<p>残り6科目中1科目は、2022年度、2科目は2025年度、2科目は2026年度の科目開講時までに兼任補充する予定である。</p>
<p>認可時 (令和2年10月)</p>	<p>完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について着実に実施すること。</p>	<p>遵守事項</p>	<p>設置の趣旨で提出している「湘南医療大学完成年度後教員配置計画」に基づき、高齢者13名は退職する。本学の教員は有期雇用とし、初回は6年間、引き続き採用する場合は2年間として、教員組織の再編ができるような仕組みとしている。</p>	<p>履行中</p>	<p>設置の趣旨で提出している「湘南医療大学完成年度後教員配置計画」に基づき、高齢者13名は退職する。本学の教員は有期雇用とし、初回は6年間、引き続き採用する場合は2年間として、教員組織の再編ができるような仕組みとしている。</p>

(注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
- ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<薬学部 医療薬学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
① 施設・設備 建築等設置計画変更書(別添資料①) 参照	建築等設置計画変更書(別添資料①) 参照

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD・SD活動含む)

① 実施体制 <ul style="list-style-type: none"> a 委員会の設置状況 薬学部ファカルティ・ディベロップメント委員会 b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む) なし c 委員会の審議事項等 なし ② 実施状況 <ul style="list-style-type: none"> a 実施内容 <ul style="list-style-type: none"> ・ 大学の理念・目的、教育と研究のありかたー教育理念と3つのポリシー、研究の実態と科研費の採択状況ー ・ 「各学科の教育方法と学生支援」 ・ 2021年度看護キャリア開発コアセンターの活動 ・ 就職状況と今年度の対策について <ul style="list-style-type: none"> ・ 就職指導ガイダンスの徹底 ・ インターンシップの充実 ・ グループ病院・先輩との連携 ・ 休退学者を減少させるための学生指導教育(WG) <ul style="list-style-type: none"> ①わかりやすい授業方法(工夫と事例) ②成績不良者への個別の指導方法 ③学生相談と学習支援

・ 国家試験結果と今年度の対策について (WG)

- ① 学年別の国家試験対策
- ② 不得意科目、躓きやすい科目への対応
- ③ 模擬試験後の分析とその後の学生指導

b 実施方法

全体研修会にて実施

c 開催状況 (教員の参加状況含む)

4月17日 (土) 13:30~17:30

参加状況 副学長1名 看護学科教員 28名 リハビリテーション学科教員 20名 薬学部教員 20名
事務職員 19名

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

検討中

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

実施なし 令和3年度実施予定

b 教員や学生への公開状況、方法等

本学ホームページ上に公開予定 (令和3年 未定)

授業評価アンケートの結果を教員にフィードバックし、その結果をリフレクションペーパーとして
振り返りをする予定である。

(注) ・ 「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

① 体制

a 委員会の設置

(5月1日現在の
あることを訪

各区分を踏まえた委員構成で
の上、提出してください。)

b 委員会の開催

c 委員会の審議

d その他

該当なし

② 審議状況

a 審議した内容

記入例)

- ・ 地域との連
- ・ 産業界との

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

令和3年4月に開設し、34名の学生を受け入れ、授業を行っている。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・開設後の運営に関しては、令和4年度に公表予定

b 公表方法

・大学ホームページ上に公開予定（令和4年6月末を予定）

③ 認証評価を受ける計画

・令和3年に評価機関（日本高等教育評価機構）の評価を受けるべく、学内で準備中

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和3年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

《 a で「有」の場合 》

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()]

《 a で公表「無」の場合 》

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。